

平成31年度 第1層協議体の取り組み

○構成員（所属）

市民生児童委員協議会、市社協福祉協力員会、市身体障害者福祉協会連合会、市老人クラブ連合会、子ども・子育て会議、元地域づくり協議会、県南NPOセンター、市教育委員会、日赤奉仕団横手地区、介護ボランティアの会、よこて市商工会、共助組織、秋田ふるさと農業協同組合、福祉施設職員、元市職員（15名）

○定例会開催回数

平成28年度…4回、平成29年度…2回、平成30年度…2回、令和元年度…1回

○協議体の取り組み

第2層協議体の進捗状況や課題を踏まえながら、市全域で必要な取り組みを検討し、協議体の周知や支えあい意識の啓発を目的とした市民集会を開催したほか、広報用チラシを作成し社会福祉大会等で配布した。また、地域のつどいの場を支援する担い手を発掘するため、市が主催する介護予防普及フォローアップ講座において、地域のつどいの場の紹介や運営に対する協力依頼を行った。

《主な取り組み》

①必要な取り組みの検討

支えあい意識の啓発や協議体の取り組みをPRするための「広報活動」や支えあいの基盤となる「つどいの場づくり」の推進など、横手市全域で必要な取り組みについて検討した。



～定例会議の様子～

②地域支えあいネットワーク市民集会の開催

地域住民がつながりあい、支えあえる地域づくりをめざして市民集会を開催し、地域活動の進め方についての講演や支えあい活動についてのパネルディスカッションなどを行い、みんなで支えあいの地域づくりの大切さについて意識共有を図った。



～パネルディスカッションの様子～